年間授業計画 様式例

高等学校 令和8年度　　教科　地理歴史科　科目 歴史研究

教　科：地理歴史科　　科　目：歴史研究　　単位数：2　単位

対象学年組：第　3 学年　A　組～　E　組

教科担当者：（A組：　）　（C組：　）　（D組：　）　（E組：　）　（　組：　）（　組：　）

使用教科書：（『明解　歴史総合』帝国書院　）

教科　地理歴史科　　の目標：

【知識及び技能】諸地域の特色と世界の歴史展開に関して理解し、諸資料から情報を調べまとめる技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】地理や歴史に関わる事象を多面的・多角的に考察し課題解決に向けて考える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】地理・歴史の課題を主体的に解決しようとする態度を養い、自他国の文化を尊重する大切さの自覚を深める。

科目　歴史研究　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・歴史的諸事象に関わる人物や事件名・地名などの単語を大きな歴史の流れの中に組み込んで理解することができる。 ・様々な史資料からデータを読み取ることが出来る。	・諸史資料から抜き出したデータを活用して、自らの考えを論理的に形成し、他者に多様な方法で伝えることが出来る。 ・諸史資料を比較し、その史資料が持つデータの活用方法を考えることが出来る。	・諸史資料から当時の人々の生活に共感し、自分たちとの違いや共通点を探すことが出来る。 ・粘り強く学習に取り組み、史資料から必要な情報を読み取ろうとすることが出来る。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	世界から見た日本 【知識及び技能】 ・世界の歴史と日本の歴史の「違い」や「共通点」を街から理解する 【思考力、判断力、表現力等】 ・日本の街に残された史跡から世界の歴史と関連させて考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・世界の歴史と日本の歴史について関連して興味を持つことができる。	【指導事項】 ・生徒の興味・関心に沿って柔軟に指導を行う。 ・日本の街に実際に行き、そこから歴史について考える。 【教材】 ・歴史総合の教科書 ・江戸から東京へ ・各街の史跡等 【一人１台端末の活用　等】 ・生徒に計画を立てさせるときに端末を活用する。	【知識・技能】 ・レポート内に、実際に行った史跡の歴史が記入されている。 【思考・判断・表現】 ・実際に行った史跡と、世界の歴史を関連させて考えることができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自ら積極的に学び、提出期限を守ってレポートや報告用紙を提出することができる。	○	○	○	25
2学期	世界から見た日本 【知識及び技能】 ・世界の歴史と日本の歴史の「違い」や「共通点」を街から理解する 【思考力、判断力、表現力等】 ・日本の街に残された史跡から世界の歴史と関連させて考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・世界の歴史と日本の歴史について関連して興味を持つことができる。	【指導事項】 ・生徒の興味・関心に沿って柔軟に指導を行う。 ・日本の街に実際に行き、そこから歴史について考える。 【教材】 ・歴史総合の教科書 ・江戸から東京へ ・各街の史跡等 【一人１台端末の活用　等】 ・生徒に計画を立てさせるときに端末を活用する。	【知識・技能】 ・レポート内に、実際に行った史跡の歴史が記入されている。 【思考・判断・表現】 ・実際に行った史跡と、世界の歴史を関連させて考えることができている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自ら積極的に学び、提出期限を守ってレポートや報告用紙を提出することができる。	○	○	○	30
3学期	世界から見た日本 【知識及び技能】 ・世界の歴史と日本の歴史の「違い」や「共通点」を街から理解する 【思考力、判断力、表現力等】 ・日本の街に残された史跡から世界の歴史と関連させて考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・世界の歴史と日本の歴史について関連して興味を持つことができる。	【指導事項】 ・生徒の興味・関心に沿って柔軟に指導を行う。 ・日本の街に実際に行き、そこから歴史について考える。 【教材】 ・歴史総合の教科書 ・江戸から東京へ ・各街の史跡等 【一人１台端末の活用　等】 ・生徒に計画を立てさせるときに端末を活用する。	【知識・技能】 ・レポート内に、実際に行った史跡の歴史が記入されている。 【思考・判断・表現】 ・実際に行った史跡と、世界の歴史を関連させて考えることができている。 ・実際に行った街について、歴史の流れの中で考えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自ら積極的に学び、提出期限を守ってレポートや報告用紙を提出することができる。	○	○	○	15 合計 70